

造形演習 I

1. 平面造形

担当：藤原洋次郎

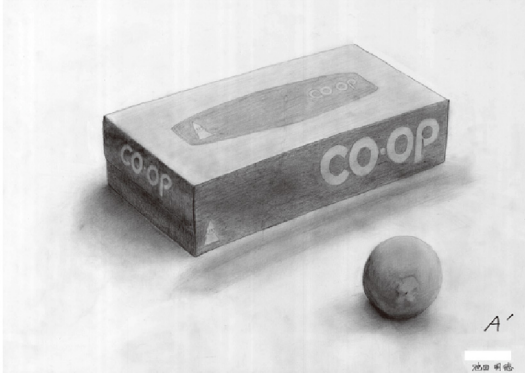
課題 1：鉛筆デッサン基礎

- ・2つの静物（ティッシュ箱・レモン）を鉛筆によりドローイングする。
- ・位置決め、形づくり、表情の付けかた等鉛筆デッサンの基本を学ぶ

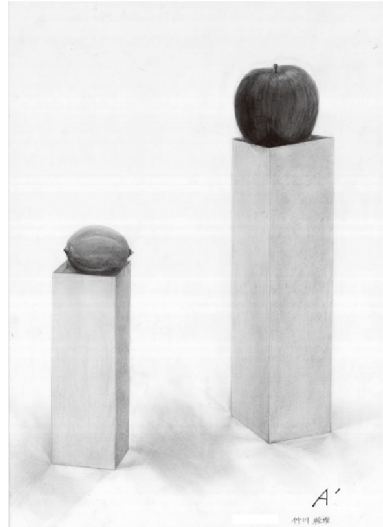
課題 2：彩色デッサン基礎

- ・リンゴとレモンがのる2つの直方体を鉛筆デッサンし、着色する。
- ・彩色による表情や陰影、明暗の付け方等水彩デッサンの基本を学ぶ。

池田明徳（課題1：鉛筆デッサン基礎）



仲川絵理（課題2：彩色デッサン基礎）



2. 立体造形

担当：藤岡智紀

課題 1：イメージを形にする

- ・イメージをどのように形にするかを研究する

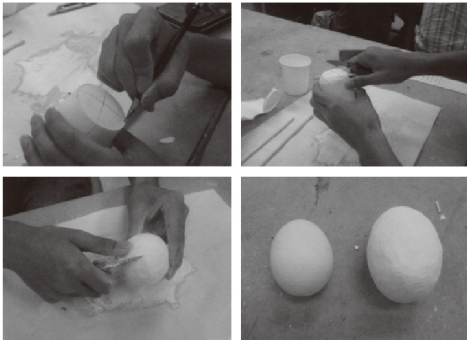
課題 2：卵の造形

- ・ニワトリの卵を観察し、固めた石膏で本物と見分けられないまで彫刻する
- ・上記制作過程をレポート提出（A4/4枚）

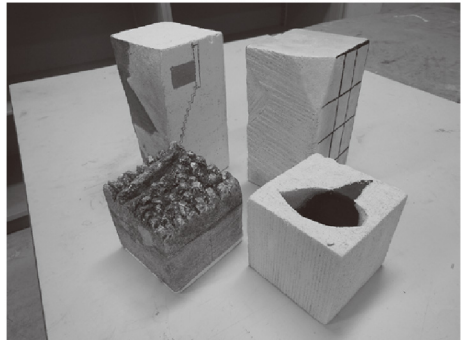
課題 3：自然物の造形

- ・形に興味のある自然物を観察し、その中の美しさをスタイルフォームで再現する
- ・上記制作過程をレポート提出（A4/4枚）

学生作品（課題2：卵の造形）



学生作品（課題3：自然物の造形）



造形演習 II

1. 平面造形

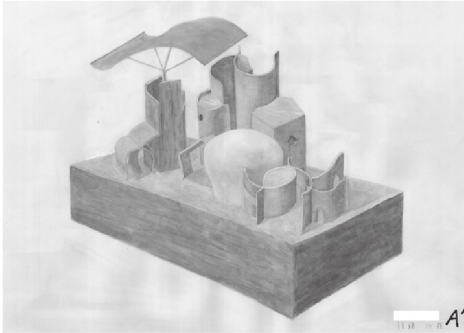
担当：藤原洋次郎

課題1：既存形態の再構成

～想像上の建築物～

- ・キャンパス内の建物や自然物等から、特色ある形態を数点抽出スケッチし、想像上の建築物として再構成する。
- ・鉛筆ドローイングに彩色する。

後藤沙羅（課題1：既存形態の再構成）

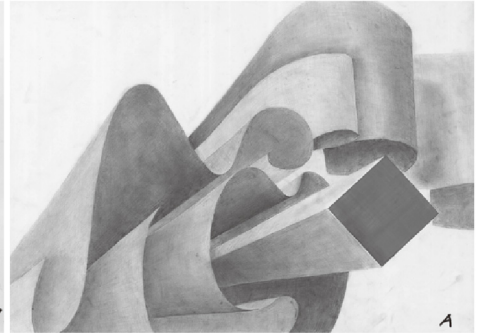


課題2：間の空間構成

- ・身近にある自然物や人工物等から抽出スケッチした興味あるかたちに、単色で彩色した10cm角の正方形を組合せて空間構成する。

- ・省略、強調、間を工夫し、構成がいかにか作品をカッコ良くさせるかを研究する。

伏見公輔（課題2：間の空間構成）



2. 立体造形

担当：藤岡智紀

課題：卵を守る紙の造形

- ・指定された紙のみを使い、高所から落としても卵が割れない構造と、卵の存在を生かしたデザインを兼ね備えた造形を制作する。適宜彩色すること。
- ・レポート提出：A4用紙4枚以内

1:決められた、紙のみを使用する事。

但し、全ての種類を使わなくてもよい。

2:パラシュートや雨傘の仕組みに準じた形体は、不可。

3:着色は、自由とする。

制作の段取り

- 1:ペラペラ漫画の作成。
- 2:実験(レポートの作成)
- 3:模型(エスキース)の作成
- 4:実物の制作
- 5:本番(落下、検証)

学生作品



最上階ブリッジより落とす

